

**PRESS RELEASE**

2025年1月8日

報道関係各位

株式会社ネットリソースマネジメント

**世界三大夜景「函館山」のオーバーツーリズム対策  
AIカメラを用いて周辺の混雑状況の可視化を開始**

株式会社ネットリソースマネジメント（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高野昌樹、以下「NRM」）は、ハコレコドットコム株式会社（本社：北海道函館市、代表取締役CEO：山田圭飛、以下「ハコレコ」）と運営する「ワークラボ函館」および株式会社バカン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：河野剛進、以下「バカン」）と共同で、函館山混雑状況配信システムでの混雑状況配信を1月9日より開始いたします。

函館山の山頂展望台は、函館が世界に誇る夜景の美しさを眺めるため、観光客が多く訪れる名所の一つです。近年では、2024年3・4月のロープウェイ利用者数は過去最高を記録するなど、オーバーツーリズムが課題になっています。

このような課題を解決するために、函館市は混雑緩和を目的とした混雑状況配信システムの整備を行い、函館市内に訪れる観光客の満足度の向上を目指し、本取り組みを行う運びとなりました。

## ■実施内容

函館山周辺※の混雑状況をバカンの提供する AI カメラを用いてリアルタイムに混雑状況を可視化します。AI カメラにて検知した混雑状況は、「大混雑、混雑、やや混雑、空いています」の4分類で表示され、ロープウェイの山頂駅と山麓駅の混雑状況を2箇所のデジタルサイネージ（JR 函館駅、アクロス十字街）やウェブサイトを通じて配信を行います。

上記取り組みにより、現地を訪れる前にスマートフォン等で混雑情報を確認することで無駄な待ち時間の不安を軽減することに加えて、訪問前からの混雑の分散を促進し、これまで以上に高い体験価値の提供と観光満足度の向上が期待できます。



左画像：JR 函館駅サイネージ

※AI カメラにて混雑検知を行う場所

- ・屋上展望台
- ・展望スペース（漁火公園）
- ・山頂駐車場
- ・登山道
- ・山麓観光駐車場①・②

今後は、取得データを元に混雑状況の予測も配信し、観光を計画的に行うことが可能となり利用時間帯の分散やさらなる観光満足度の向上や地域活性化を目指します。

## ■参考：プレスリリース

「函館山混雑状況配信システム導入業務」のプロポーザルにバカンが受託候補者として選定

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000340.000018933.html>

株式会社バカンがワークラボ函館の協力企業に加わりました

<https://worklab.jp/wp-content/uploads/2024/08/newsrelease-20240820.pdf>

## 【会社概要】



### 株式会社ネットリソースマネジメント (NRM)

代表取締役社長：高野昌樹

本社所在地：東京都千代田区神田三崎町 2-18-5 水道橋ビジネスキューブ 3F

URL：<https://www.nrminc.co.jp>

NRM は「働く空間から生まれるデータで働き方を変える可視化プロバイダ」として、新しい働き方のカタチをサポートしています。



### ハコレコドットコム株式会社

代表取締役 CEO：山田圭飛

本社所在地：北海道函館市五稜郭町 33-1 五稜郭フコク生命ビル 8F

URL：<https://hakoreco.com>

ハコレコは、「Web で函館に新しい一歩を」というミッションの下、さまざまな地域課題に対して IT/Web を活用した取り組みを行っています。



### 株式会社バカン

代表取締役社長：河野剛進

本社所在地：東京都千代田区麹町 2-5-1 WeWork 半蔵門 PREX South 3F

URL：<https://corp.vacan.com/>

バカンは経済産業省が選定する官民による支援プログラム J-Startup 2019 選定企業です。IoT、AI を活用してレストラン街やカフェ、トイレ、観光地、避難所、投票所などあらゆる場所の空き状況を検知し、デジタルサイネージやスマートフォンに配信しています。また空き状況可視化だけでなく、混雑の抑制・管理なども行っており、空き/混雑情報を起点としたムダな「待つをなくす」DX サービスを幅広く提供しています。

#### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ネットリソースマネジメント 担当：本田

03-6821-5100

[press@nrminc.co.jp](mailto:press@nrminc.co.jp)